

入会案内

『進学塾アイルってどんな塾？』



・ ・ ・ 学力をあげるためには ・ ・ ・ 『長時間勉強⇒短期集中へ』

1. 集団授業をできる技術をもった先生が個別の授業をすると、成績はあがります。
2. 定期テスト前に集中的に授業を増やすと成績は、あがります。
3. 先生が生徒の性格や性質を的確に理解して指導すれば成績は、あがります。
4. 学力を上げるためには、5科目指導が大切です。

『月謝をできるだけ安く ・ ・ 通常月は、週2回で2万円程』

生徒2名 対 先生1名 の個別コースで週5回の授業を行うと個別塾では、65,000～70,000 円の月謝が必要です。当塾では試験前に週5回の授業がありますが、月謝は4万円以下にしております。

『最大の成果を求める ・ ・ テスト4週間前からの週5回授業』

テスト前だけ授業を増やすとその時だけ先生の数が必要となり、教務や経営の問題で他塾にはできません。当塾では生徒6名のコースを標準コースにし、試験前3週間を週5回の授業を行って試験対策を行っています。(直前1週間は、授業はお休みです。)

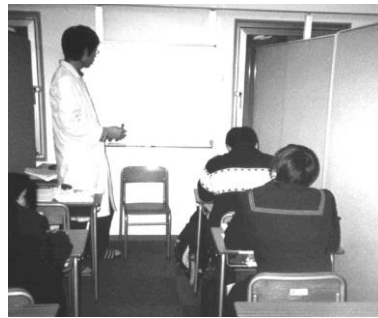
月謝をできるだけ安く抑え、生徒の希望する進学先に指導する集団塾と個別塾の中間のシステムを持った 進学型の学習塾です。



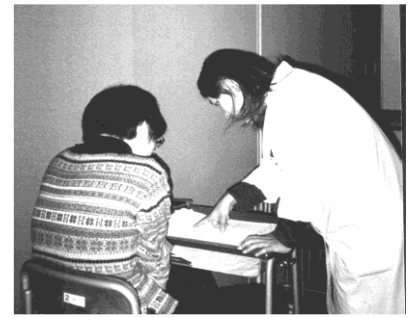
『アイル錬成進学会の指導方法』



特別ゼミなどのコース



1対6の個別コース



完全個別補習コース

★ 中学部

通常（1対6コースまたは、1対2コース）

<p>『各科目』 講義説明→問題演習→個人指導（ほぼすべてを塾で完成を目標とします。）</p> <p>集団塾：講義説明（理解は、塾で）→問題演習（家での宿題で定着）+個別塾：問題演習（理解と定着）→個人指導（個人に合わせた補習）</p>
<p>『通常コース』</p> <p>※ 中3生は、週3回で5科目指導・・・主に 月・水・金曜日</p> <p>例 月曜日：英語 水曜日：週によって理・社・国 金曜日：数学</p> <p>※ 中1・2年は、週2回で2科目指導・・・主に 火・木曜日</p> <p>例 月曜日：数学 木曜日：英語</p>
<p>※ 場合により、『個別授業1回90分』=『集団授業1回120分』で行っています。</p>

★定期テスト対策（個別1対6）+（1対2や1対1の補習）

4週間前 週5回で5科目指導	1週間前 塾授業はお休み
各科目（個別1対6） もう一度最初から 講義説明→演習	・自習で音楽・技術・体育などの準備を ・塾での自習も勧めています。
毎回の授業で小テストを行い。場合によっては、1対1や1対2の補習も行っています。	
<p>※ 試験対策プリントを主に使用しています。</p> <p>※ 4科の試験がない場合は、3週間前から試験対策開始する場合があります。</p>	
<p>※ 『個別授業1回90分』=『集団授業1回120分』で行う場合もあります。</p>	

『小学部について』

○ 開講コース 2つのコースがあります。

○ 『完全個別コース』・・・時間と曜日と回数を決めて通うコース

曜日・指導科目 相談 90分授業

形態 個別（1対1コース、1対2コース）



○ 『特別小学生会員コース』・・・定員6名の特別コース

形態 1対6 90分間授業 週 2回 2013年度予定

小学 5年生 火・金 6時00分～7時30分

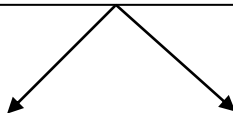
小学 6年生 月・木 6時00分～7時30分

指導科目 国語・算数・英語

○ 指導方法 1日の流れ（特別小学会員コース）

英語（30分） [1年間で中1の2学期末程度を目標としております。]

1. アルファベット 2. 英単語 3. 発音と練習 4. 文法 5. 作文



国語（60分 漢字対策15分を含む）

1. 漢字の学習 2. ワークを用いた講義演習

算数（60分 漢字対策15分を含む）

1. 計算練習 2. ワークを用いた講義演習（計算・文章）

・特別小学会員コースのご説明

小学5・6年までにある程度、家庭学習習慣により学力が決められてしまうことが多いようです。

実際、中学2・3年生から塾にいらっしゃる方が多いですが、そこから頑張って学力を上げることはかなり大変です。つまり、『成績をあげるよりは、最初から高得点を維持する』ということが目的です。

また、当会は、兄弟生の割合が多い学習塾です。「兄弟生優待制度」もございますが、ご家庭の負担もかなり大変だと考えております。そこで、『月謝をできるだけ安くして少しでも多くの方に参加していただく』ということも考えました。

『高校部について』

○ 開講コース 完全個別コース（1対2コースまたは、6名通常コース）

○ 目的

高校の定期試験などの対策として指導してくれる予備校はありません。大学受験は、高校受験とことなります。1対2コースは、各科目を家庭教師のように指導していくものとお考えください。1対6コースは、科目を絞り大学受験に向けて演習授業を行っていきます。ともに代々木ゼミナールのTVネットの配信授業もお勧めして下ります。

『各割引制度について』

『転塾生優待制度』

当会は、他の集団塾や個別塾から移って来た生徒が全塾生の8割います。自分にとって良い指導を受けたいと塾を変えたいのに金銭上の問題があります。

そこで、他塾から移って来る場合、支払っている期間分の維持管理費と入会金を無料にいたします。ただし、英語塾や個人塾、習字などの習い事は、該当致しません。

『特待生制度』

- ・ある学年が20名を越えた場合、模擬試験での成績最優秀者の月謝を無料にします。

『友人紹介制度』

- ・塾生から紹介された生徒は、入会金の一部を割引いたします。



『兄弟生優待制度』

- ・兄弟・姉妹で通塾する場合、入会金無料、月謝が、40%程度割引されます。
ただし、維持管理費・教材費は割引いたしません。
- ・『特別小学生コース』は、割引いたしません。

諸経費

○ 入会金

¥20,000

友人・兄弟生紹介の場合、割引がいたします

(紹介者にも、紹介お礼があります。)

※ 転塾優待制度利用の場合は、無料です。

○ 維持管理費

¥30,000 前期 ¥15,000 後期 ¥15,000

※ 転塾優待制度利用の場合は、無料です。

○ 教材費

基礎教材費 ¥12,000

前期 ¥6,000 後期 ¥6,000

5科目の実費(原価でお渡しいたします。)

¥17,000円程度

○ テスト費

小学生

受験回数×2,000円(年に4回程度)

中学生

中1 8,000円 (年に4回程度)

中2 8,000円 (年に4回程度)

中3 8,000円程度 (年に4回程度)

※テスト費と教材費は、ほぼ実費をいただいております。

○ 講習会費

春期・夏期・冬期[中三生は、直前ゼミ]がございますが、別途ご案内いたします。

(原則として全員参加となっております。)

※ 前期は、3月~8月、後期は、9月~2月と致します。

月謝

錬成aコース (集団授業コース・・ 10人から25人)

	週回数	金額
小学4年～6年	2	17,600
中学1～2年	3	29,040
中学3年	3	316,80

錬成bコース (個別指導コース)

個別1:6以下(現在の基本コース:中3は週3回、その他の学年は週2回)(1回:90分)

	週1回	週2	週3回	週4回	週5回
小学3年～4年	11,000	20,900	29,700	39,600	49,500
小学5年～6年	11,000	20,900	29,700	39,600	49,500
中学1～2年	12,100	22,000	33,000	44,000	55,000
中学3年	13,200	24,200	36,300	48,400	60,500
高校1～2年生	14,300	26,400	39,600	52,800	66,000
高校3年生	15,400	28,600	42,900	57,200	71,500

個別1:2 (90分)

	週1回	週2	週3回	週4回	週5回
小学3年～4年	13,200	26,400	35,200	46,200	57,200
小学5年～6年	13,750	27,500	36,850	48,400	59,950
中学1～2年	14,300	28,600	38,500	50,600	62,700
中学3年	14,850	29,700	41,250	52,800	65,450
高校1～2年生	15,950	31,900	43,450	57,200	70,950
高校3年生	16,000	32,000	44,000	58,000	72,000

個別1:1 (90分)

	週1回	週2	週3回	週4回	週5回
小学3年～4年	17,100	35,200	48,400	63,800	79,200
小学5年～6年	18,700	37,400	51,700	68,200	84,700
中学1～2年	19,800	39,600	55,000	72,600	90,200
中学3年	20,900	41,800	58,300	77,000	95,700
高校1～2年生	23,100	46,200	64,900	85,800	106,700
高校3年生	2,4200	48,400	68,200	90,200	112,200

『特別コース』の月謝

○ 中学部 定期試験対策コース(90分 週5回)

- ・ テスト前の4週間前からの1月間、原則として全員このコースに移っていただきます。
- ・ 集団授業の時は120分、個別授業の時は90分です。

	週回数	金額
中学1～2年	5回	40,400円(外税)
中学3年	5回	42,680円(外税)

○ 小学部 『特別小学会員コース』

- ・ 1対6コースで90分、週2回です。

	週回数	金額
小学5年	2回	3,800円(外税)
小学6年	2回	3,800円(外税)

《進学塾アイルについて》

1. 進学塾アイルは、有限会社 アイル が経営する教育を主たる目的とする民間の教育機関です。
2. 何の政治団体や宗教団体に対しても偏った運営は致しません。

《入会について》

1. 入会をすることによって進学塾アイルの会員になります。

会員とは、一般会員と塾生の2つの種類があります。

入会については、下記の条件を入会とし、塾生になってから退塾をするかまたは一般会員から退会を申し出た場合に退会することになります。

「一般会員について」

入会申込書の上部に氏名・連絡先を記入しかつ無料の講習会などに参加した者のことを一般会員と呼称します。

一般会員は、次の権利をもちます。

- (1) 塾用教材の定価による購入をすることができます。
 - ・ 塾用教材は、書店販売されていません。
 - ・ 塾用教材は、個人による購入ができません。
- (2) 申し込むと塾内で行われる非公開模擬試験を有料で受けることができます。

また、公開模擬試験についても書店で申し込むよりも安く申し込みができます。

- (3) 進学塾アイルで行われている無料の講習会などの案内を優先的にうけ、申し込みにより他の生徒よりも優先的に受講生に登録できます。(申し込まなければ何もありません)
- (4) 高校入試や中学入試についての詳細な資料や教育相談を無料で受けることができます。

一般会員は次の義務を負います。

- (1) 無料講習会などを受ける場合については、塾生の規定に従います。
- (2) 申し込まなければ、特別な費用などの請求は、一切ありません。
- (3) 受講料無料の講習会については、教材費のみ請求することがあります。請求を受けた場合は、払い込み用紙を受け取ってから1週間以内にお支払いください。

「塾生について」

入会申込書の下部において署名をもって通塾の意思を示した者を塾生と呼称します。

塾生は、次の権利をもちます。

- (1) 申し込んだコースにより進学塾アイルの教育指導を受けることができます。
- (2) 他の会員や一般生よりも優先して無料のイベントがあったときに受講生として登録できます。
- (3) 進学塾アイルの塾生として受けることのできるサービスをすべて受けることができます。
- (4) 各学期に教育相談を受けることができます。
- (5) 室長よりお電話ないしは、面談を通して教育相談を行っております。
- (6)

塾生は、次の義務を負います。

- (1) 支払いをしていただいているご両親に感謝し、勉学に励まなくてはなりません。
- (2) 塾から請求される授業料・維持管理費・教材費などを所定の期間に納入しなくては、いけません。
- (3) 塾の設備などを破損した場合は、弁償しなくては、いけません。
- (4) 支払い期限を過ぎて1月間を経過すると自動的に退会となります。

《各種制度について》

- (1) 進学塾アイルは、塾生に下記の制度が適用されます。
- (2) 一人の生徒について月謝の割引制度は、重複利用できません。たとえば、特別小学生会員と兄弟生割引の制度を同時に利用することができません。

《月謝定額制度について》……試験前の1月間

- ・ 中学部において定期試験前の4週間前から、週5回90分間の授業を行います。
- ・ 原則として、全員参加です。
- ・ 定期試験前の1月間のみ、すべて塾生が試験対策特別コースとなります。
- ・ 月謝については、入会案内の月謝一覧の月謝となります。

《兄弟生優待制度について》

- ・ 塾生の兄弟生については、授業料の40～60%を割引いたします。諸経費(維持管理費・教材費など)については、割引はありません。

《友人紹介制度について》

- ・ 友人紹介により紹介された被紹介者は、入会金などの割引の特典があります。特典は、その時のキャンペーンによって異なります。
- ・ 紹介者については、お礼をお渡ししております。

《特待生制度について》

- ・ 1教室において同一学年の生徒数が20名以上となったとき、その中で塾内模擬試験での成績最優秀者を特待生とし、授業料を免除致します。その権利は、次の模擬試験まで継続いたします。

《転塾生優待制度について》

- ・ 他の学習塾より転塾をする生徒については、入会した時期により前期のみまたは後期のみ、維持管理費と入会金を免除します。
- ・ 英語塾や書道塾などの塾は、これに該当しません。
- ・ 他塾において重複して支払った期間分の保護者の負担の軽減をするものであって、単に割引いて入会を煽っているものでは、ありません。
- ・ 他塾においては、維持管理費などの返金を申し出ると返金されることがあります。その場合、この制度は、利用できません。

《同族会社について》

- ・ 『大島行政書士事務所』 栃木県宇都宮市
他法人からの依頼で債権の回収。不動産に関する業務などを行っております。
- ・ 『有限会社 アイル』(進学塾アイル)
関東・北海道の十社程の室長を経験した大島市三が運営する進学指導学習塾。
北海道の練成会グループ(生徒数約3万名の学習塾・練成会、当時、函館本校室長と小学部部長・教材作成担当、数学科)をお手本に未来ある子供たちの為に塾として最大限の教育を行いたいと考え、集団と個別指導の並立指導を模索した進学指導学習塾。
同じ考えをもつ他塾の経営者や他塾の室長と情報交換を行い。経営は、独立であるが、同じ考えを持つ塾間のネットワークの一員を担っている。

この書面をよくお読みください。

特定商取引法に基づく契約概要

1. 事業者の氏名(法人名または個人名)、住所、電話番号、法人にあつては代表者の氏名

進学塾アイル

(有限会社アイル)

千葉県千葉市美浜区高洲3—14—5 細川ビル3階

電話 043—303—1192

代表 大島 市三

2. 役務の内容

小学生・中学生・高校生を対象とした学習指導、英検・漢字検定等検定や・中学・高校・大学受験の指導など

3. 購入が必要な商品がある場合にはその商品名、種類、数量

当社指定の学習用教材をほぼ仕入原価でお渡しいたします。

4. 役務の対価(権利の販売価格)そのほか支払わなければならない金銭の概算額

入会案内に記載してある年間授業料を参照。

5. [4]の金銭の支払時期、方法

受講開始日の前月の26日までに受講料のお支払いをお済ませ下さい。当社の指定口座に振込となります。口座引落の登録済んだ場合、翌月分が毎月20日に口座引落となります。

6. 役務の提供期間

契約書面交付日より小学部は小6の2月末まで・中学部は中3の2月末まで・高校部は大学受験終了時までとなります。(※中学部で所定期間より早期に高校などの受験が終了した場合は、受験の終了し籍した月まで)

7. クーリング・オフに関する事項

契約書面を受け取った日から数えて8日間以内であれば、書面により契約の解除(クーリング・オフ)をすることができます。

8. 中途解約に関する事項

クーリング・オフ期間経過後においても、特定継続的役務提供等契約を解除(中途解約)することができます。前受金をいただいている場合は全額返還するものとします。ただし、次のA・Bの場合に同じ、以下に定める額を超えない範囲で解約損料を請求いたします。

A. 契約の解除が役務提供開始前である場合 1万1千円

B. 契約の解除が役務提供開始後である場合(aとbの合計額)

a 提供された特定継続的役務の対価に相当する額

b 当該特定継続的役務提供契約の解除によって通常生ずる損害の額として政令で定める以下

の額

2万円または1ヶ月分の授業料に相当する額のいずれか低い額

9. 割賦販売法に基づく抗弁権の接続に関する事項

割賦販売は取り扱っておりません。

10. 前受金の保全に関する事項

前受金の保全措置はとっておりません。

11. 特約及びその内容

・「月途中の中途解約について」

月途中の中途解約はできません。月の中で授業時期を前にずらして実施し、その後無料サービスとして授業を行うことが多々あります。したがって、入会も中途解約も月単位となります。

・「役務提供後の中途解約の場合で定期試験対策が2か月間にまたがってある場合の特約」

定期試験対策は、2か月分の行われるべき一部の授業の実施時期をずらし、さらにサービス料金で授業数を増加して行なわれる。その結果2か月目の最初の週などに1週間の休みができる。

1月目の終わりに中途解約の申出をされても2月目の役務提供はすでにされているので中途解約ができるのは、2月目が終わってからとなります。

・「中途解約時の維持管理費・教材費の返金について」

維持管理費・教材費の返金はいたしません。維持管理費は、6か月ごとに1万5千円お支払いいただいております。中途解約の場合、解約損料に充当いたします。また、教材は冊子を当社が購入し、ほぼ仕入原価で販売しておりますが、途中使用の教材は再び販売することができないことから、途中使用の教材を返品されても返金はできません。